

ふれあい

学校教育目標

「やさしく かしく たくましく

自分のよさを生かして

未来を創ろうとするしゃちっ子」の育成

令和6年11月22日 校長 重松 景二

愛でいっぱい、学びでいっぱい、遊びでいっぱいの学校にする
アップデートしよう（未来を創る子どもたちのために）

寒い しびれるような…

秋はどこへ行ったのやら。今週は急に寒くなったので、朝、校門であいさつをするためにじっと立っていると凍ってしまいました。とはいえ、10℃前後ではありますので、まだまだ、これから寒くなっていくのですが。子どもたちも寒そうに登校してきます。気になるのは、ポケットに手を入れて歩いている子どもたちがまあまあいいることです。転んだ時に危険であることは間違いありません。手を入れるぐらいなら、手袋をして登校するとよいのと思っています。



しゃちっ子集会となかよしタイム 素敵な学校へ向かう…

13日にしゃちっ子集会、21日になかよしタイムがありました。しゃちっ子集会では、児童会選挙管理委員会から、児童会選挙に関するお知らせがありました。12月の中旬に選挙が行われます。どんな主張があるのか楽しみです。また、児童会から声かけ・あいさつビンゴの認定証渡しもありました。どのクラスもあいさつをがんばりました。色別対抗では、白組が1位、青組が2位、赤組が3位と聞いたことがあるような結果でした。



なかよしタイムでは縦割り班で、校外のクリーンアップに取り組みました。初めに3問のクイズが出され、その後1組は博物館裏、2組はシャボン玉公園、3組は佐賀城周辺のごみ拾いに行きました。ゴミはほとんどありませんでしたが、落ち葉をたくさん拾って、きれいにしました。どの活動も、子どもたちが中心となって、素敵な学校へと進むものです。子どもたちのがんばりを見て、心にあかりがともりました。

よいこと そうでないこと…

附属小学校の正門の前の道がゾーン30プラスになったことを以前にお知らせしましたが、それが、朝日新聞の記事になって掲載されました。以下のアドレスで見ることができるとおもいます。興味がある方はご覧ください。<https://www.asahi.com/articles/ASSCD3TNYSCTTHB00LM.html>

もう一つ、先日の日曜参観の日に育友会で制服リユースバザーを行いました。朝から多くの方々が並んでいらっしゃって、ニーズの高さを感じました。売り上げは63,000円だったそうで、当初の予定通り能登半島豪雨の義援金へと寄付いたしました。11月13日の佐賀新聞に、受け付けられたと掲載されました。

そうでないことについて、バスの乗り方について同乗された方からお叱りの連絡がありました。バスの中で騒いでいると。どうやら低学年のようです。多くの子どもたちはマナーよく静かに乗っていますが、中にはマナーが守れていない子どももいるようです。制服を着ていますので、みんなが附属小学校の顔です。学校でも指導をしているところですが、ご家庭でもお話しいただければと思います。

もう一つ、以前もお知らせしたと思います。近隣の方からお電話をいただきました。学校の周辺まで子どもを送ってきている。家の前に駐停車したり、アパートや公民館の駐車場に駐停車したりして迷惑だということです。はなまるでもお知らせしましたが、送迎はご遠慮ください。制服を着ていますので、みんなが附属小学校の顔です。私は、「どんな学校ですか」と聞かれたときは、「すばらしい学校です」と答えています。迷惑がかかっていますという連絡を受けると答えにくくなってしまいますし、「愛でいっぱい」が……。